

ぬくもりほつとれぼーと⑧

視知覚と脳のはたらき

今この文章を読み始めたあなたの目は、行に沿つてちょうどどよい速さで文字を追いながら、受け取った視覚情報を脳の後頭葉にある文字の他にも周囲の背景が見えます。しかし、あなたが走りながら読んでいるのだとしたら、あなたの足の裏は地面の形状を感じ、常にその情報を脳に送っています。それで足元を見なくとも多少の凹凸には無意識に対応して、身体のバランスを崩されることもありません。

たつた今、あなたの目や耳や鼻や皮膚は、外界からの様々な情報を捉え、それを其々のルートで絶え間なく脳に伝えているのです。その情報量は一秒間に数百万ビットともいわれています。しかし、その中で私たちの意識にのぼるのは、わずか0.001%ほどです。

* * *

私たちが処理する情報の六割は視覚情報であると言われば、視覚は感覚知覚の中でも多く研究がなされています。一般には、目、耳、鼻、皮膚などの感覚受容器から刺激を受ける過程を「感覚」、その中に高次の中枢神経系の反応を含む複雑な

紙面の上の文字を追つているあなたの目には、この文字の他にも周囲の背景が映っているはずです。目の前機やその下の床の色などが視界に入っているかも知れません。しかし、それらに注目してしまったら、今まで約百万本あり、これはデジカメの画素数にすると百万画素ということがあります。百万画素のデジカメ（今時ないとは思いますが）だったら、目の粗い画像しか見えないはずですが、私たちの目には鮮やかに風景が見えています。これは私たちの脳が、見えていない部分をあたかも見えるように補正して、鮮やかな画像を見せてくれている視覚の働きです。

* * *

私たちが処理する情報の六割は視覚情報であると言われば、視覚は感覚知覚の中でも多く研究がなされています。一般には、目、耳、鼻、皮膚などの感覚受容器から刺激を受ける過程を「感覚」、その中に高次の中枢神経系の反応を含む複雑な

過程を「知覚」と言います。感覚としての視覚とは、私たちの目が光を受容し、その信号に変換して、その信号を視覚神経細胞が束になつて大脳に送るという過程になっています。

この視覚神経細胞は片眼だけで約百万本あり、これはデジカメの画素数にすると百万画素ということがあります。百万画素のデジカメ（今時ないとは思いますが）だったら、目の粗い画像しか見えないはずですが、私たちの目に見えるのは、いなかつたり、補正したりして、昨日と服装が違う他者を同一人物と認識したり、ほんの少し微笑む顔から、皮肉な感じのうすら笑いまで、その微妙なニュアンスを区別したりして、脳は全てを記憶しているのではなく、そこに共通している何かを拾いだして知覚したり記憶したりしているのです。

私たちたちは、目の前の世界をそのままに見ていると信じていますが、実際は脳が作り上げた世界を見せられています。このことになります。

このあたりを見たり聞いたりすることを、時に意識して行ってみるのは、きっとどこかで気持ちに気づく力をつけてくれるのではないか

100万画素の映像

脳が私たちに見せている世界

必要な情報だけを選択的に拾うことで、私たちの脳は目的に向かつて効率よく動くことができるのであります。

私たちたちは、目の前の世界をそのままに見ていると信じていますが、実際は脳が作り上げた世界を見せられています。このことは、私たちの脳が、見えていない部分をあたかも見えるように補正して、鮮やかな画像を見せてくれている視覚の働きです。

* * *

私たちたちは、目の前の世界をそのままに見ていると信じていますが、実際は脳が作り上げた世界を見せられています。このことは、私たちの脳は必要な情報を選択的に拾うことで、目的に向かつて効率よく動くことができますが、時間がかかると向こうには、更に何かが見えますね。

* * *

私たちたちは、目の前の世界をそのままに見ていると信じていますが、実際は脳が作り上げた世界を見せられています。このことは、私たちの脳は必要な情報を選択的に拾うことで、目的に向かつて効率よく動くことができますが、時間がかかると向こうには、更に何かが見えますね。

このテストの創始者であるロールシャッハは、人の視覚の仕方（対象のどの部分に注目するか、何を基に判断するか、全体をどのよ

うにまとめて捉えるか等）は、その人の知的活動や内的資質や衝動性などを反映していることに気づき、このテストを創案しました。

脳は写真のように細部まで正確に捉えることよりも、大雑把に捉えることで外界に適応していると考えられる点が沢山あります。必要に応じて詳細を無視したり、補正したりして、昨日と服装が違う他者を同一人物と認識したり、ほんの少し微笑む顔から、皮肉な感じのうすら笑いまで、その微妙なニュアンスを区別したりして、脳は全てを記憶しているのではなく、そこに共通している何かを拾いだして知覚したり記憶したりしているのです。

私たちたちは、目の前の世界をそのままに見ていると信じていますが、実際は脳が作り上げた世界を見せられています。このことは、私たちの脳は必要な情報を選択的に拾うことで、目的に向かつて効率よく動くことができますが、時間がかかると向こうには、更に何かが見えますね。

* * *

私たちたちは、目の前の世界をそのままに見ていると信じていますが、実際は脳が作り上げた世界を見せられています。このことは、私たちの脳は必要な情報を選択的に拾うことで、目的に向かつて効率よく動くことができますが、時間がかかると向こうには、更に何かが見えますね。